

# 海邦 KAIHO

令和8年度  
鳥取市あおや郷土館展覧会

没後30年  
村尾海邦絵画展



青谷町出身の画家である村尾海邦の没後30年を記念して、鳥取市あおや郷土館が収蔵する作品や関連資料を展示します。60代半ばから制作活動をはじめ、亡くなるまでの20年間で描いた故郷青谷をはじめとする風景画をぜひご覧ください。

観覧無料

4.18土 - 5.17日

〈会場〉鳥取市あおや郷土館 第2展示室

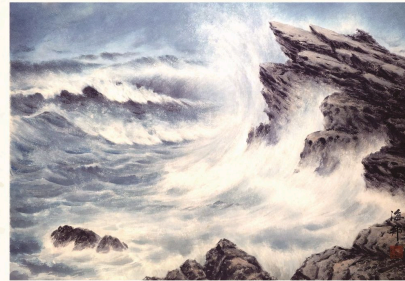
〈開館時間〉午前9時～午後5時

〈休館日〉4月20日(月)・27日(月)、5月7日(木)・11日(月)

〈主催〉公益財団法人鳥取市文化財団 鳥取市あおや郷土館 〈共催〉鳥取市教育委員会

## Profile 村尾海邦 プロフィール

明治43年(1910)、鳥取県高気郡青谷村(現鳥取市青谷町)に生まれる。本名は鐵信(てつしん)。雅号「海邦(かいほう)」からも分かるように、青谷の海が好きで、作品には夏泊海岸をはじめとする日本海を題材にしたものが多い。村尾が、本格的に日本画をはじめたのは、昭和51年(1976)66歳のときからで、倉吉市の三島右耕(みしまうこう)に師事。翌年には、第21回鳥取県美術展覧会(県展)に「瀑布」で初入選(当時67歳、初入選の最高年齢記録)している。その後も入選を続け、県展賞を3回受賞。同63年(1988)には、県展無鑑査となる。また、東京での日本自由画壇展にも8回入選し、同61年の第12回権展では、「惜影」で秀作賞を受賞した。その他、倉吉市展にも多数入選・入賞を果たしている。平成8年(1996)86歳で亡くなる。



「夏泊の海」鳥取市あおや郷土館所蔵

上段:「青谷」個人蔵(鳥取市あおや郷土館寄託) 下段左:「石垣」個人蔵(鳥取市あおや郷土館寄託)  
下段中:「雪と竹林」個人蔵(鳥取市あおや郷土館寄託) 下段右:「三徳山」個人蔵(鳥取市あおや郷土館寄託)